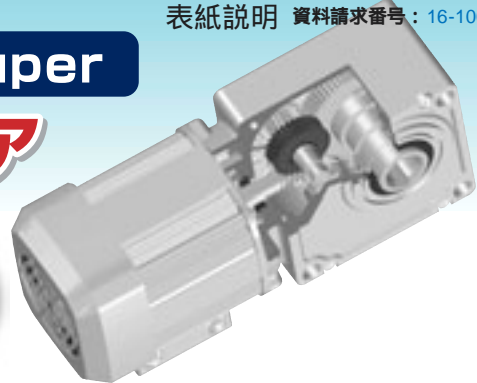


ギヤの大革命! 7つのSuper スーパーヘリクロスギヤ



1 Super Helicross Gear 新技術

業界初の直交歯車を開発しました。
RGC加工技術(注1)と設計技術(注2)の確立により、
他歯車にない多くの特長を備えています。

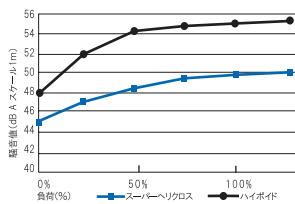
〈注1〉 RGC加工技術: Round-bar Gear Cuttingの略。
焼入れ後歯切り加工する技術。高硬度で高精度の歯車が製
作できます。〈特許出願中〉

〈注2〉 設計技術: 産学協同研究によるスーパーヘリクロスギヤのシュミ
レーション技術。複雑な3次元形状をした歯面の最適設計と工具
設計を可能としました。

2 Super Silent 低騒音

滑らかな動力伝達に
より、さらに低騒音を
実現しました。

騒音比較▶
(当社比3~4dB低減)

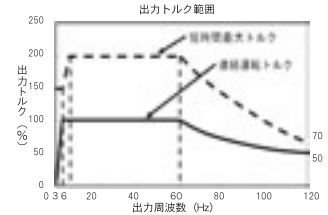


5 Super Compatibility インバータとの親和性

インバータでも
威力を発揮します。

標準で広い定トルク
範囲を実現しました。

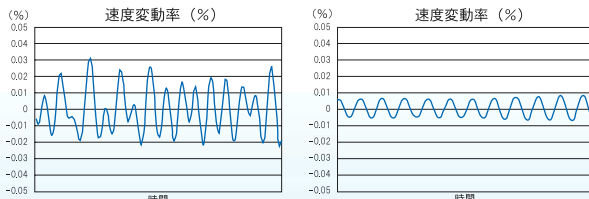
磁束ベクトル▶
制御時のトルク特性



3 Super Smooth なめらか

ハイポイドギヤ<当社>と比較して、回転ムラを抑えな
めらかに動力を伝達します。

■速度変動率比較(当社比1/3)



▲当社ハイポイドギヤ

▲スーパーヘリクロスギヤ

6 Super Wiring 作業性

端子箱・端子台が標準装備です。

ブレーキ付は端子台内部にブレーキ電源を
内蔵していますので、結線作業が容易です。



7 Super Quality 信頼性

油漏れをシャットアウトします。

これまでのオイルシール研究成果を製品に反映しました。モー
タ軸・出力軸それぞれ専用に開発し、100倍以上の密封能力を
実現しました。



▲モーター軸用ネジスラッグシール

▲出力軸用ネジシール

4 Super Delivery 短納期

在庫がない場合でも翌日出荷します。

中空軸タイプで減速比1/60以下が対象です。
その他の機種は3日での出荷となります。



▲標準オイルシール



▲ネジシール

80℃高温環境での正逆運
転試験による密封能力比較。
従来のオイルシールは20
万回で漏れが発生、ネジ
シールは100万回以上でも漏
れません。※比較試験であり、
保証温度は40℃以下です。

高効率

歯面間への潤滑油の引き込みを良くする設計を施し、
ハイポイドギヤ<当社>と同等以上の効率が得られます。

コンパクト

高硬度・高精度な歯車です。歯車サイズがコンパクトで高荷
重に耐えます。

■形名の見方

GM	SSY	F	B	RH
三菱ギヤードモータ	SSY: SSYシリーズ	F: フランジ フェースマウント 共用	なし: ブレーキなし	RH:中空軸
	SHY: SHYシリーズ	なし: 脚取付 F: フランジ形 M: フェースマウント形	B: ブレーキ付	RL:左軸 RR:右軸 RT:両軸 RH:中空軸

■GM-SSY形仕様 (サービスファクタ1.0)

項目	仕様
減速比	1/7.5~1/60
出力軸	中空軸 (ホローシャフト)
取付方法	フランジ (フェースマウント共用)
付属品	出力軸保護カバー

■GM-SHY形仕様 (サービスファクタ1.4)

項目	仕様
減速比	1/5~1/240
出力軸	中実軸 (軸端タップ付) / 中空軸 (ホローシャフト)
取付方法	脚取付フェースマウントフランジ / フェースマウントフランジ
付属品	軸端キー / 出力軸保護カバー

【標準仕様】 ●出力軸 中実軸…両軸タイプ/中空軸…専用穴径

■共通仕様

項目	仕様
出力	0.1kW、0.2kW、0.4kW
極数	4P
相数	三相
電圧・周波数	200/200/220V 50/60/60Hz
始動方法	直入れ
外被構造	全開外扇形 (0.1kWのみ全閉自冷形)
保護構造	屋内形
適用規格	JEC、JEM

【標準仕様】

- 電圧…400/400/440V 50/60/60Hz、380V50Hz、415V 50Hz、460V 60Hz
- 保護構造…屋外形、防塵・防水形
- その他…端子箱B組立、ワンタッチ手動開放ブレーキ付インバータ駆動トルク (V/F制御) シリーズ

●詳しい資料をご希望の方は 〒619-0192 福岡市西区今宿東1-1-1 三菱電機株式会社 福岡工場 FA営業課へどうぞ。(TEL.092-805-3141)

●お電話でのお問い合わせは…札幌 (011) 212-3788 / 仙台 (022) 216-4548 / 新潟 (025) 241-7227 / さいたま (03) 3218-6720 / 東京 (03) 3218-6720 / 横浜 (03) 3218-6720 / 名古屋 (052) 565-3325 / 大阪 (06) 6347-2841 / 金沢 (076) 233-5502 / 広島 (082) 248-5339 / 高松 (087) 825-0055 / 福岡 (092) 805-3141 まで。

